

図書コード・書 名		523	100のかたち		524	びっくりいろあそび	
発 行 者・著 者		コクヨ株式会社	スギモトナオ		大日本絵画	チャック・マーフィー	
判型・ページ数・価格		17.8×18.4cm	26ページ+ テンプレート10枚	1,100円	17×17.4cm	10ページ	1,760円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	形がくり抜かれたテンプレートを活用し、いろいろな形や色に親しみながら、表現を楽しむことができる。			色に注目した内容から色そのものに豊かに関わることができる。しかけがあることにより、造形的な視点や想像力を養うことができる。 関連教科（外国語）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	鉛筆やペンだけではなく、タンポや筆・ローラーを握ることができれば本書を活用して造形活動ができる。			色の名称は、日本語と英語の両方で示されているので発達段階に応じて活用できる。 しかけは「めくる」「引っ張る」の2つの動作で見ることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ページごとに生き物・乗り物・人・建物・衣服・天気などのカテゴリーに分かれており、身近な物の「形」に注目することができる。			身近な色と生き物が登場するので親しみやすい内容である。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	好きな形や色を自分で選択して描く楽しみがあり、表現の幅を広げることができる。			めくったり引っ張ったりすることにより、生き物の絵が飛び出すしかけがあるので、主体的に読み進めていくことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	前半はテンプレートを活用した描画ができ、後半は連続した形や反転した形などを描けるようなページがあるので発展的な内容を楽しむことができる。			色が主題となっていることから、身のまわりの物の色に注目したやりとりに発展できる。		
	(2) 全体の分量	タイトル通り100個の形が登場するが、1ページに複数の形が掲載されている。			各ページに色と対応した生き物が示されていて、簡潔な内容である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	主にひらがな・カタカナが用いられている。			英語・ひらがな・カタカナが用いられている。発音のアクセントになる部分は、太字で強調されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	テンプレート部分は、両面ともに白色で自由な発想で着色することができる。後半部分は、カラフルな色使いである。			背景は、白地または黒地で見やすい。レイアウトも全ページで統一されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	主たる内容が手書き風の黒文字で書かれている。補足の内容は、ゴシック体のグレー色で書かれている。			英語は大きく、ひらがな・カタカナは8ポイント程度の文字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	分厚い用紙がダブルリングで閉じられている。テンプレートはハサミで切り離して使うことも想定されている。			一般的なしかけ絵本同様の製本方法である。しかけを保護するために、各ページに不織布が挟まれている。		
備 考 (発 行 年)		(H21)			(H9)		

図書コード・書 名		619	決定版 工作大図鑑	
発 行 者・著 者		主婦の友社	かざまりんぺい	
判型・ページ数・価格		21.1×15.1cm	319ページ	1,738円
採 択 基 準	基 本 観 点			
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	工作を通じて材料や用具の活用ができ、造形的な創造活動の基礎的な能力を培うことができる。 関連教科（理科）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	本文に「小学校4年生くらい以上の子どもが、ひとりで作れることを想定して編集してある」という記載がある。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	作るだけではなく、作って遊ぶ（鳴らす）ことができるので、興味・関心をもたせることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	一つの工作につき「材料」「道具」「作り方」が示されており、手順に沿って作り進めていくことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	紙コップや割り箸等の身近な素材を使った工作から、枝や石など自然物を使った工作、コイルやホウ酸等を用いた科学工作が掲載されており、幅広い内容を取り扱っている。		
	(2) 全体の分量	全56種の工作が掲載されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	漢字にはルビが振られている。材料・道具は、イラストでも示されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	図でサイズや形・工程が示されている。完成した作品は、写真で掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	準備物や工程等は、全てモノクロのイラストで示されている。見開きで見るとレイアウトが多い。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	10ポイント程度の文字で工程等が書かれており、縦書きと横書きが混在している。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。		
備 考 (発 行 年)		(H29)		